



北九州市長 北橋 健治

「子どもの成長」と「子育て」を地域社会で支えあう“まちづくり” ～「子育て日本一を実感できるまち」の実現を目指して～

北九州市の次の時代を担うのは、今の子どもたちです。子どもたちは北九州市の未来そのものです。次代を担う子どもたちが、親や家族の愛情、地域社会の見守り・支え合いを受けながら、一步一步、幸せに、自立した責任感のある社会人へと成長していくことは、市民全員の願いでもあります。

本市では、平成22年2月に策定した「元気発進！子どもプラン」に基づき、「仕事と子育ての両立支援」、「安心して生み育てることができる環境づくり」、「子どもや若者の健やかな成長や自立を支える環境づくり」、「特別な支援を要する子どもや家庭への支援」の4つの政策分野で、子どもの健全育成や子育て支援に総合的に取り組んでいます。

ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の推進や保育サービス・放課後児童クラブの充実、青少年の自立支援、障害のある子どもの早期発見・相談・支援など、地域社会全体で支援することにより、子どもやその親はもちろん、それを支える地域の方々も一緒に“元気”になるように、これまでの取組みをさらに充実させてまいります。

本市が、地域社会全体で子どもやその親を温かい目で見守り応援していく、子育てにやさしいまちとなるよう、この「子ども家庭レポート」を通して、本市の子ども家庭施策や子どもを取り巻く環境について関心を持っていただき、一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。